

切らないがん治療 先進医療「陽子線治療」について

日本人は一生のうちに2人に1人ががんと診断されると言われております。長崎県でも、がんの罹患率が全国平均を上回る傾向が続いており、ご自身や従業員の皆様の健康を守るためには、がんに関する正しい知識と最新の情報を身につけることがますます重要となっています。最近では、がんの早期発見や治療法の進歩により、治療の選択肢も広がっています。その中でも「陽子線治療」は、体への負担が少なく、効果的な治療が期待できる新しい方法として注目されています。

今回の研修会では、最先端の陽子線治療について特別講演を行います。がんの現状と未来を知る貴重な機会ですので、ぜひこの機会にご参加ください。

研修会内容

〈日時〉令和7年12月8日(月) 18:00～19:00

〈場所〉サンプリエール

〈講演テーマ〉

切らないがん治療 先進医療「陽子線治療」について

鹿児島県 指宿市のメディポリス国際陽子線治療センター

最新の陽子線がん治療/認知症予防メディカルマジック 特別講演

講師紹介

〈講師〉広庭 孝次（ひろにわ こうじ）氏

メディポリス国際陽子線治療センター

福岡事務所 所長（2024年 前立腺がん経験者）

大学卒業後 ノバルティスファーマ株式会社入社。

医薬情報担当者として東京地区大学病院を担当し、優秀な実績で医療業界へ貢献。

日本コミュニケーション協会を設立し、高齢化社会へ「魔法のマジック」を取り入れ、認知症予防やリハビリテーションの場でのコミュニケーションへ有効活用した実績多数。

現在メディポリス医学研究所の福岡事務所所長として九州、山口地区を中心に「先進医療 切らないがん治療 陽子線治療」のセミナーを対面又はオンラインにて実施しがんの早期発見、早期治療に向け広報をしている。



一般社団法人メディポリス医学研究所

メディポリス国際陽子線治療センター

